

高校生、保護者、進路指導担当者必読

価値ある大学 就職力

特別編集 日経CAREER
経 MAGAZINE

ランキング
2026 » 2027

日経 独自調査

大学の人材育成力ランキング

👑 キャリア教育に熱心に取り組む大学
近畿私大 1 (全国2位) 位

👑 産学連携に積極的な大学
近畿私大 1 (全国18位) 位

👑 就職支援体制が充実している大学
近畿私大 1 (全国4位) 位

大阪経済大学

卒業生が活躍している



日経HRの許可により日経キャリアマガジン特別編集
「価値ある大学 就職力ランキング2026-2027」から抜粋したものです。禁無断転載

大学の 人材育成力 ランキング 2026-2027

社会で活躍する人材を育てるために、大学はさまざまな取り組みをしています。企業の人事担当者に、キャリア教育や産学連携、留学生支援、グローバル教育、すぐれた研究、就職支援、地域活性化の7項目を評価してもらい、人材育成力ランキングとしてまとめました。

調査概要

- 調査名：企業人事に聞いた
「卒業生が活躍している大学」調査
- 調査期間：2026年2月27日（金）～4月15日（水）
- 調査対象：2026年2月現在の全上場企業
（新興市場含む、外国会社は除く）と
一部有力未上場企業
- 調査対象数：5281社
- 回答社数：585社（回答率11.1%）
- 調査主体：日本経済新聞社と日経HR
- 調査協力：日経リサーチ

調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間（2024年4月～2026年3月）の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に15大学まで挙げてもらった（国公立5大学まで、私立10大学まで）。挙げた大学について、2年間の入社人数（選択式）と、各大学の「卒業生の資質・姿勢」（12項目）、および「大学の取り組み」（7項目）に関して、あてはまるかどうかを6段階評価（※1）で聞いた。

※1「非常に平均を上回っている」（採用した社員全体の上位10％に相当）を最高の評価とし、高い順から「10点（非常に平均を上回っている）」「8点」「6点」「4点」「2点（平均並み）」「0点（平均以下）」として2点刻みで集計した。

選択肢	点数
非常に平均を上回っている	10
-	8
-	6
-	4
平均並み	2
平均以下	0

今回調査（2026年実施）における大学名の回答と、昨年調査（2025年実施）における大学名の回答を合算して集計した。その際の処理として、今回調査と昨年調査の回答のうち、「同一企業」かつ「同一大学」の回答を重複扱いとし、昨年調査の回答を除外した。

●各項目の得点の算出方法

項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数の点数（※2）を重みとした加重平均値を「得点」とした（※3）。

※3（例）ある大学について、
A社が入社人数で「2～4人まで」選択し10点、
B社が入社人数で「11～20人まで」選択し4点、
と回答した場合、
単純平均の（10点＋4点）÷2社＝7点ではなく、
加重平均の
（10点×3人＋4点×15.5人）÷（3人＋15.5人）＝4.97点が
得点となる。

「入社人数」の 選択肢	得点算出時 の人数
1人	1
2～4人まで	3
5～7人まで	6
8～10人まで	9
11～20人まで	15.5
21～50人まで	35.5
51～100人まで	75.5
101人以上	125

●「就職力ランキング」各側面別得点の算出方法（側面別ランキング）

各側面に該当する3項目（※4）の合算値を、項目数（3）で割った平均値（対象項目の得点（四捨五入後）の合算／項目数）を「得点」とした。

項目による重み付けは行っていない。

※4 各側面に対応する「卒業生の資質・姿勢」項目は以下の通り。

- ①行動力：主体性がある／やり遂げる力（遂行力）がある／チャレンジ精神・熱意がある
- ②コミュニケーション能力：対人力がある／発信力がある／柔軟性・適応力がある
- ③知力・思考力：論理的思考ができる／専門的な知識・スキルがある／課題設定・解決力がある
- ④成長力：自律力がある／学び続ける力がある／創造力がある

●「就職力ランキング」総合得点の算出方法（総合ランキング）

側面別ランキングで算出した、各側面の得点を単純合算した。

側面による重み付けは行っていない。

●「大学の人材育成力ランキング」総合得点の算出方法（総合ランキング）

「大学の取り組み」（※5）7項目に関しての項目別得点を単純合算した。

※5 「大学の取り組み」の項目

キャリア教育（就職対策以外）に熱心に取り組んでいる大学／就職や教育において産学連携に積極的である大学／外国人留学生の受け入れ、教育・就職支援に力を入れている大学／日本人学生のグローバル教育に熱心に取り組んでいる大学／すぐれた研究を行っている大学／就職支援体制が充実している大学／自治体や地域の企業と連携するなど地域の活性化に貢献している大学

●ランキング対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。

誌面では、「就職力ランキング」の側面別ランキング、「大学の人材育成力ランキング」の大学取り組み別ランキングとともに上位25位を掲載している。

得点は小数点以下2桁表示（四捨五入）。

取り組み別ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	私	神奈川工科大学	7.30
2位	私	大阪経済大学	7.15
3位	私	九州産業大学	7.09
4位	国	東京大学	7.03
5位	私	西南学院大学	7.02
6位	私	芝浦工業大学	6.95
7位	国	三重大学	6.91
8位	私	千葉商科大学	6.88
9位	私	愛知大学	6.83
10位	国	東北大学	6.82
11位	私	拓殖大学	6.81
12位	国	京都工芸繊維大学	6.77
13位	私	福岡大学	6.75
14位	国	室蘭工業大学	6.73
15位	私	東北工業大学	6.66
16位	国	徳島大学	6.64
17位	私	愛知工業大学	6.60
18位	私	金沢工業大学	6.58
19位	私	甲南大学	6.52
19位	国	名古屋工業大学	6.52
21位	私	東京工科大学	6.49
22位	私	龍谷大学	6.48
22位	私	関西外国語大学	6.48
24位	私	同志社大学	6.45
24位	国	宇都宮大学	6.45

キャリア教育に熱心に取り組む大学ランキング

キャリア教育、産学連携理工系大学が光る

キャリア教育（就職対策以外）に熱心に取り組んでいる大学は1位神奈川工科大学、2位大阪経済大学、3位九州産業大学の順でした。上位の大学に共通して企業から挙がっているのは「社会に出ることを自覚し、キャリアパスを明

確に描いている」点です。自身のキャリアを企業任せにせず、自分で決める「キャリアオーナーシップ」の時代となり、入社時に既に目標をはっきりと持っている若手社員は頼もしく見えるのでしょう。

就職や教育において産学連携に積極的である大学は、1位東京大学、2位信州大学、3位宇都宮大学でした。いずれも、評価された点

順位	分類	大学名	得点
1位	国	東京大学	7.78
2位	国	信州大学	7.53
3位	国	宇都宮大学	7.44
4位	国	東北大学	7.27
5位	私	千葉商科大学	7.15
6位	私	西南学院大学	7.05
7位	私	東北工業大学	6.90
8位	私	福岡工業大学	6.89
9位	私	神奈川工科大学	6.81
10位	国	岡山大学	6.66
11位	国	静岡大学	6.65
12位	私	芝浦工業大学	6.62
12位	国	東京科学大学	6.62
14位	国	京都大学	6.58
15位	国	京都工芸繊維大学	6.54
15位	国	室蘭工業大学	6.54
17位	国	徳島大学	6.53
18位	私	千葉工業大学	6.52
18位	私	大阪経済大学	6.52
20位	国	香川大学	6.50
20位	公	名古屋市立大学	6.50
22位	私	九州産業大学	6.49
22位	国	名古屋工業大学	6.49
24位	私	関西外国語大学	6.48
25位	私	大阪工業大学	6.45
25位	国	三重大学	6.45

産学連携に積極的な大学ランキング

は積極的な企業との共同研究に対する姿勢です。上位26校を見ると東京の大学は3校のみ。各地域でつながりの深い地元企業から高い支持を得ている大学が、上位に名を連ねています。

「キャリア教育」「産学連携」とも理工系大学が多くランクインし、熱心に取り組んでいることがうかがえます。

順位	分類	大学名	得点
1位	国	東京大学	8.17
2位	国	京都大学	7.83
3位	国	東京科学大学	7.54
4位	国	東北大学	7.31
5位	国	筑波大学	7.27
6位	国	神戸大学	7.26
7位	私	西南学院大学	7.16
8位	国	北海道大学	7.14
9位	国	岡山大学	7.11
10位	国	室蘭工業大学	7.05
11位	国	名古屋工業大学	7.02
12位	国	大阪大学	7.00
13位	国	九州工業大学	6.95
14位	国	信州大学	6.89
15位	国	京都工芸繊維大学	6.88
16位	国	熊本大学	6.87
17位	国	東京農工大学	6.80
18位	私	芝浦工業大学	6.73
19位	国	鹿児島大学	6.72
20位	私	東京理科大学	6.69
21位	国	群馬大学	6.68
22位	国	名古屋大学	6.57
23位	私	東北工業大学	6.46
23位	公	名古屋市立大学	6.46
25位	国	金沢大学	6.42

すぐれた研究を行っている大学ランキング

研究力の国立大学 就職支援は理工系が充実

すぐれた研究を行っている大学は1位東京大学、2位京都大学、3位東京科学大学で、上位25校のうち20校を国立大学が占めました。上位3校には企業から共通して「AIや情報通信など、最先端分野の研究が盛ん」「学生の研究のレ

ベルが高い」といった声が挙がりました。安定して交付される運営費交付金や設備の充実した大学院など、整った環境が研究の質につながっていると言えるでしょう。

就職支援体制が充実している大学は1位福岡工業大学、2位神奈川工科大学、3位東北工業大学で、上位27校のうち理工系大学が11校ランクインしました。上位3校に

順位	分類	大学名	得点
1位	私	福岡工業大学	8.70
2位	私	神奈川工科大学	7.79
3位	私	東北工業大学	7.66
4位	私	大阪経済大学	7.59
5位	私	九州産業大学	7.35
6位	私	日本工業大学	7.15
7位	私	西南学院大学	7.09
8位	国	東北大学	7.03
9位	私	大阪工業大学	6.99
10位	私	愛知大学	6.97
11位	私	芝浦工業大学	6.93
12位	国	東京大学	6.91
13位	私	福岡大学	6.90
14位	国	室蘭工業大学	6.86
15位	国	和歌山大学	6.85
16位	私	中京大学	6.82
17位	私	拓殖大学	6.81
18位	私	千葉工業大学	6.78
18位	私	愛知淑徳大学	6.78
20位	国	三重大学	6.75
21位	国	徳島大学	6.64
22位	私	関西外国語大学	6.63
23位	私	東京電機大学	6.62
23位	私	金沢工業大学	6.62
25位	私	龍谷大学	6.61
25位	私	甲南大学	6.61
25位	国	京都工芸繊維大学	6.61

就職支援体制が充実している大学ランキング

近畿私大
1位

共通して挙げた声は「キャリアセンターと教員の連携の強さ」です。その上で、福岡工業大学は「一人ひとりに寄り添った支援」、神奈川工科大学には「学内説明会をはじめとするイベントへの学生の参加率の高さ」、東北工業大学には「地域の企業を巻き込んだイベントの充実」とコメントされ、高評価のポイントとなっています。

数字で見る
“DAIKEI”

大阪経済大学の キャリアサポート実績

本学キャリアサポートの強みである手厚さや充実度を表す数字をピックアップ。
資格取得やインターンシップなど、さまざまな角度から学生一人ひとりの就職活動をサポートします。



▼マンツーマン指導件数（対面・オンライン）

のべ **10,000** 件以上／年

本学のキャリア支援の特長の一つに、マンツーマン指導体制があります。キャリア支援課の職員が学生一人ひとりと向き合い、悩みをしっかりと受け止めながら、適切な助言を行います。面談を10回以上利用する学生も多く、人気の高い支援プログラムの一つです。

▼大学のキャリアセンター利用率

全国 **55%** | 大阪経済大学 **81%**

全国データの出典：株式会社学情「キャリアセンター（就職課・キャリア支援課）の利用状況」に関して調査。
2022年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生が対象

▼学生1人あたりの平均面談利用回数

10 回

進路
把握率

のべ **100%**

学生の進路を100%把握。今後も卒業生を見守りフォローしていくことはもちろんですが、こうした状況調査をもとに、現役学生の進路支援にもフィードバックしています。

資格講座
受講者数

のべ **1,400** 名／年

本学では、大原出版株式会社（資格の大原）と提携し、資格講座を運営しています。例年、のべ1,400名が受講し、公認会計士や税理士などの難関資格合格者を輩出。対面に加え、オンラインでの講座も実施しています。

▼学内企業説明会参加企業数

のべ **500** 社／年

本学学生採用に積極的な企業をお招きし、学生が企業と交流できる場を提供しています。のべ500社の採用担当者が来校し、セミナーは大盛況です。



2026年3月現在のデータです。

大阪経済大学について

**大学って、
何を学ぶかも大事だけど、
「どんな未来につながっているか」も、
すごく大事。**

産学連携に
積極的な大学

近畿
私大
1位※



商都大阪で、“社会で生きる”を学ぶ大学。

経済を学ぶだけの大学じゃない。大阪経済大学では、経済・経営・情報・国際など、ビジネスに直結する知識とスキルを、企業や地域と連携した学びを通じて“社会に実装する力”へと育てていきます。西日本最大の経済都市・大阪を舞台に、理論と実践を結びつけ、社会とつながるリアルな学びを重ねていきます。

※出典：日経キャリアマガジン特別編集「価値ある大学 就職力ランキング2026-2027」（日経HR、2026年6月発行）

そもそも、「就職に強い大学」って？

答えはシンプル。卒業生が社会で評価され、またこの大学の学生がほしいと思われること。学びの内容が、社会にリンクしていて、社会に出た時にちゃんと使える知識とスキルがあること。大阪経済大学が“就職に強い”と言われている理由は、ここにあります。



企業からの信頼

**じつは、企業から信頼されている
大学ってあるんです。**

11万人の実績が、信頼を証明する。

大阪経済大学は、創立90年以上。卒業生は11万人を超え、経営者や役員として活躍する人材も数多くいます。その実績が、企業からの厚い信頼につながっています。この信頼を支えているのが、学生一人ひとりのキャリアに向き合い、“自分に合った就職”をかなえる就職支援。自分に合った道を選ぶからこそ、その先で力を発揮できる。大阪経済大学は、あなたのその一歩を、全力で支えます。



数字で見る、「信頼の理由」。

企業人事から 評価されている大学

▼卒業生の活躍も高評価の証

「全国社長の出身大学」
調査

1152名
の社長を輩出

※2025年東京商工リサーチ

時価総額上位500社の
トップ出身大学

近畿
私大 **8**位

※東洋経済オンライン「役員四季報」
アンケート調査（2025年度版）

▼【近畿で唯一】就職支援で5年連続近畿私大トップ2にランクイン

2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
2 位	2 位	1 位	2 位	1 位
(全国20位)	(全国19位)	(全国4位)	(全国8位)	(全国4位)

※日経キャリアマガジン特別編集「価値ある大学 就職力ランキング」（2022-2023,2023-2024,2024-2025,2025-2026,2026-2027）

▼企業人事が選ぶ「卒業生が活躍している大学」調査 大学の人材育成力ランキング2026-2027

キャリア教育に熱心 就職支援体制が充実 産学連携に積極的

近畿
私大 **1**位
(全国2位)

近畿
私大 **1**位
(全国4位)

近畿
私大 **1**位
(全国18位)

※日経キャリアマガジン特別編集「価値ある大学 就職力ランキング2026-2027」（日経HR、2026年6月発行）

多様な就職先

進路の幅でも選ばれている大学。

卒業生は、金融・商社・IT・公務員など、幅広い業界で活躍しています。ビジネスの基盤を多角的に学べるから、進路の選択肢も自然と広がる。だからこそ、「なりたい」に、どこまでも応えられます。

メーカー就職実績は、 文系大学でも高水準。

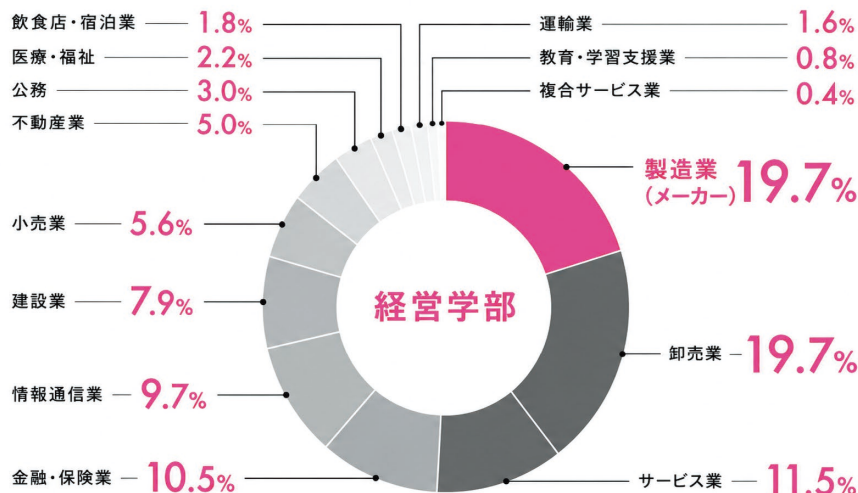
大阪経済大学の特長のひとつが、製造業（メーカー）への就職実績です。理系学部を持たない文系大学でありながら、他大学の文系学部と比較すると、そのメーカー就職実績の高さが際立ちます。ビジネスを学び、モノづくりの現場で力を発揮する。それが、大経スタイル。

メーカー就職の魅力は、 “グローバル”に活躍できること。

トヨタ、パナソニック、日清食品、サントリー。世界で活躍しているあの企業たち、実はみんな“メーカー”。メーカーって、モノをつくるだけじゃないんです。営業や企画、海外とのやりとりなど、グローバルにチャレンジできる仕事がたくさんあります。そして今、そういう場面で“文系の力”が必要とされています。大阪経済大学では、文系からメーカーへ就職する学生もたくさん。学びが、世界とつながります。



大阪経済大学 経営学部 業種別就職状況



※記載されているデータは、小数点第2位以下を切り捨てているため、合計値は100%にならない場合があります。
※2026年3月卒業生実績

ニッチトップ企業への内定者の声

“業界でトップを走る”そんな会社に進んだ先輩がたくさんいます。

「どこに就職するか」の“質”にこだわる。

大阪経済大学の就職支援は、企業分析とマッチングの丁寧さが強み。その結果、大手企業だけでなく、業界トップシェアを誇る“ニッチトップ企業”への就職実績が多数あります。



株式会社ダイフク 内定

搬送システム総合メーカーで世界首位級*
経営学部／中京大学附属中京高校 卒業

ゼミで研究対象にした企業に就職。
授業で作った資料で熱意をアピール！

内定先のダイフクは、物流システムや倉庫を取り扱う企業です。企業研究をテーマとするゼミで、研究対象として選んだのがこちらの会社でした。在学中はコロナ禍でネット通販を利用することが多かった時期。通販を利用するうちに、物流業界に関心を持つようになったことが、企業研究の対象として選んだ理由でした。ゼミでは企業について調べた内容をパワーポイントにまとめてプレゼンするのですが、この資料を面接時にも持参しました。採用担当者へ熱意が伝わり、内定へとつながりました。



SMC株式会社 内定

FA空圧制御機器で世界1位*
経済学部／香川県立坂出商業高校 卒業

企業で活躍する先輩方の存在が励みに。
次は自分が成果を出せる社会人になりたいです。

初めは商社を中心に説明会やインターンに参加。数社から内定をいただきましたが、最終的には顧客に寄り添った提案ができるメーカーの魅力に惹かれ、SMCへの入社を決めました。就職活動を通じて改めて、大経大で良かったと感ずることができました。就職支援の手厚さ、気軽に相談できる体制に感謝しています。また、採用面接時に面接官から「大経大の先輩がうちの会社で活躍しているよ」と声をかけられることもありました。OB・OGの存在に助けられたので、次は自分が会社の中で成果を出し、後輩たちの背中を押せたらと思います。



※就職四季報2026-2027年より

- ◎ 産業や金融の専門知識を学ぶ
- ◎ 社会的な問題に迫る
- ◎ 世界情勢を広い視野で把握する
- ◎ フィールドワークで地域社会を知る



経済学部 Faculty of Economics

- 経済学科 ————— **680名**
 - ・ 産業・金融コース
 - ・ 公共政策コース
 - ・ 国際政治経済コース
 - ・ 地域政策コース

- ◎ 企業の仕組みや社会的役割を知る
- ◎ 経営戦略や商品開発の過程を知る
- ◎ 組織での実践力を磨く
- ◎ ビジネスに関する法律の知識を学ぶ
- ◎ 税務・会計に関する資格取得を目指す



経営学部 Faculty of Business Administration

- 第1部 経営学科 ————— **430名**
- 第1部 ビジネス法学科 — **200名**
- 第2部 経営学科 ————— **50名**

- ◎ 情報技術を学び、社会・ビジネスに活用する
- ◎ 高度なITスキル、データサイエンスを習得する
- ◎ コンテンツ制作力と情報デザインを身につける
- ◎ 社会調査、フィールドワークの手法を習得する
- ◎ 情報、会計、ファイナンスの資格を取得する



情報社会学部 Faculty of Information Technology and Social Sciences

- 情報社会学科 ————— **300名**
 - ・ 総合情報コース
(情報デザイン領域／データサイエンス領域)
 - ・ 社会学・現代ビジネスコース
(社会学領域／現代ビジネス領域)

- ◎ 人間の「心」と「身体」と人が形成する「社会」の問題を探究する
- ◎ 心理学の専門知識を学び、資格取得を目指す
- ◎ スポーツや健康について多角的に学ぶ
- ◎ 不確実な現代社会の多様な課題への対処法を学ぶ
- ◎ 変化する社会をしなやかに力強く生き抜き活躍するための実践力を養う



人間科学部 Faculty of Human Sciences

- 人間科学科 ————— **200名**
 - ・ 臨床心理学コース
 - ・ スポーツ科学コース
 - ・ 社会ライフデザインコース

- ◎ 国内外の地域の多様性や社会・文化を学ぶ
- ◎ 国際社会の仕組みや課題を学ぶ
- ◎ 社会や地域をデザインする知識と手法を修得する
- ◎ 未来社会に向けた事業を創造する知識と手法を修得する
- ◎ 国際社会で活躍するための語学力を身につける



国際共創学部 Faculty of International Co-Creativity and Innovation

- 国際共創学科 ————— **120名**
 - ・ グローバル文化領域
 - ・ 国際社会領域
 - ・ 政策デザイン領域
 - ・ 社会創造領域